

## 産学交流企画 2020（スピノフ高専特化版）活動報告

島根県技術士会 青年部会

島根県技術士会青年部会では 2017 年より 3 回目の産学交流企画 2020（スピノフ高専特化版）を開催しました。大勢の技術士会会員にもご参加いただき、活気ある企画となりました。

### ■開催日時・場所

日時：令和 2 年 11 月 30 日(月) 13:00～16:00（2 コマ分）

場所：松江工業高等専門学校（320 講義室他）

座学（13:00～13:50、15:50～16:00）320 講義室

参加（14:00～15:40）320 講義室他

### ■メンバー

参加者：建設・環境工学科 4 年生全員（42 人）とする。

講師：島根県技術士会会員 16 名（行政 6 名、コンサル 8 名、ゼネコン 2 名）

### ■企画実施方法

前半を座学方式、後半を参加方式としました。

今年度から高専からの要望を踏まえ、座学の時間の中で「課題解決手法」についての講義を追加しました。

#### ・前半：土木のお仕事説明 & 仕事のしかた（座学方式）

「災害復旧」をテーマに各職種（行政、コンサル、ゼネコン）の土木技術者がどのような仕事を担い、どう連携しているのか、技術士から説明する。また仕事を行う上で必要となる「課題解決手法」について説明するとともに学生たちにもケーススタディしてもらう。

#### ・後半：各職種との相談タイム（参加方式）

参加者を 10 名/班@4 班に分け、「①行政、②コンサル(設計)、③コンサル(調査)、④ゼネコン」の職種を回ってもらう。

※企画終了後に各学生が興味を持った職種に再相談できる時間を設ける

#### ・タイムスケジュール

13:00～13:10：挨拶、全体説明

13:10～13:30：仕事のしかた（課題解決手法）講義

13:30～13:50：土木のお仕事説明

【10 分休憩（相談タイムに向けて配置替え）】

14:00～15:40：各職種との相談タイム（25 分@4 職種）

【10 分休憩】

15:50～16:00：まとめ

16:00～：希望する学生の再相談タイム

### ■感想

今回の学生さんは、3 年時にだんだん技術士（高専卒業生）交流で就職について考える機会があったことにより、職種について多少知識があったと思います。加えて今回、各職種について具体的に話を聞くことにより、理解が深まったのではと思います。本来ならば、開催時期はインターンシップ検討前の 5 月開催を予定していましたが、コロナによる延期により 11 月にずれ込むこととなりましたが、感染対策を徹底した上での対面で開催することができ、より想いを伝えることができたと感じています。

座学については、今年度から高専側の希望により課題解決手法についての講義を追加しました。簡単な例題も出しましたが、すぐに手法に則って解決する（説明することは）難しかったようです。今年度も参考となるペーパーを配布しましたが、来年度はもう少し具体的な事例を載せたものを準備した方が良く感じました。

また、相談タイムについては、少人数の方が相談しやすいという希望もありましたが、集団の中で意見を述べることも社会人への練習と考えると 10 人程度のグループで開催しました。ただし、意見が出にくい感じもあったので、事前アンケートを取るなどの対策が必要とも感じました。企画終了後の追加相談では 30 分以上も相談される場面もあり、来年度以降も引き続きそのような時間を設けようと思います。

今後より良い企画にしていけるために、少しずつ改善して恒例行事へとつなげていければと思っています。

## ■ 状況写真



座学状況



相談タイム（行政）



相談タイム（ゼネコン）



相談タイム（コンサル設計）



相談タイム（コンサル調査）